

令和2年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	赤坂迎賓館参観経費			担当部局庁	迎賓館	作成責任者			
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	運営課	運営課長 半田雅則			
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	—			関係する計画、通知等	観光立国推進基本計画 観光ビジョン実現プログラム2019				
主要政策・施策	観光立国			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	迎賓館は国公賓等の接遇のための施設としての性質上、非公開を原則とする一方、国公賓等が利用していない一定期間に限り、無料で特別に公開してきたところである。本事業は、平成28年度より、国有財産を有効に活用する観点から、現役の迎賓施設として歴史的・文化的価値を維持しつつ、その魅力を広く国民及び世界へ発信し、観光立国にも資することを目的に一般公開を有料で行っているものである。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	前年度に引き続き、国賓等の接遇等に支障のない限り通年で一般公開を実施する。季節等に応じた特別企画やイベントとともに夜間公開を実施し、一般公開の更なる魅力向上を図るほか、旅行者等との意見交換等を通じ、ニーズの把握を図りつつ、効果的な一般公開の取組を進める。迎賓館の魅力を分かりやすく紹介するため、フォトガイドブックの制作を行うなど、一般公開の魅力向上のための企画と合わせた試験的な取組を積み重ねた上で、検討を進める。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	837	846	822	811	792		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	100	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	937	846	822	811	792		
	執行額		853	687	838	-	-		
	執行率(%)		91%	81%	102%	-	-		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		102%	81%	102%	-	-		
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
	迎賓施設業務庁費	788	769	「新型コロナウイルス対策関連要望額」35					
	諸謝金	23	23						
	委員等旅費	0	0						
	その他	0	0						
	計	811	792						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 2年度	目標最終年度 年度
	参観者の満足	一般公開の参観者のうち、アンケートで「やや不満、不満」と答えた人の割合	成果実績	%	2.9	1.9	2.6		
			目標値	%	7	7	7	7	
			達成度	%	100	100	100		
根拠として用いた統計・データ名(出典)	迎賓館赤坂離宮一般公開における参観者アンケート調査								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
		活動実績	当初見込み							
①参観者数 ※1日当たり		活動実績	人	2,493	1,891	1,796				
		当初見込み	人	4,000	2,500	1,750	900			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
		②外国人参観者数								
		活動実績	人	4,856	10,844	11,106				
		当初見込み	人	5,000	8,000	12,000	2,800			
単位当たり コスト		算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
		①参観費用／参観人数						円	1,462.7	1,346.3
				計算式	/	853,155,008 /583,238	686,615,235 /509,991	837,598,765 /498,171		
政策評価、 新経済・ 財政再生 計画との 関係	政策評価	政策	18 迎賓施設の適切な運営							
		施策	56 迎賓施設の適切な運営							
	測定指標	定量的指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 年度	目標年度 年度
		迎賓館赤坂離宮の一般公開における一日当たり参観者数の平均	実績値	人	2,493	1,891	1,796			
			目標値	人	4,000	2,220	1,891			
		定量的指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 年度	目標年度 年度
迎賓館赤坂離宮一般公開における参観者のうち、アンケートで「やや不満、不満」と答えた人の割合	実績値	%	2.9	1.9	2.6					
	目標値	%	10	10	10					

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国有財産の有効活用や観光立国に資するなどの確に反映している。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国の迎賓施設であり、民間等に委ねることができない。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	観光立国推進基本計画(平成29年3月28日閣議決定)に定められた事業で必要かつ適切な事業であり、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定に当たっては、一般競争入札を原則としており、競争性に問題は無い。結果として一者応札になってしまったものはあるが、次回調達の際は、更に分かりやすい仕様や十分な公告期間の確保等に努める。	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	参観者から参観料を徴収しており、妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	令和元年度は一般競争入札の結果、参観費用が前年度を上回ったが、令和2年度の調達にあたりポイント数の削減や一般業務と警備業務を分けて調達するなど経費削減と更なる競争性確保のための取組を実施した。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	真に必要なものに限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	仕様書の見直しを行いコスト削減や効率化を実施している。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	不満足割合は2.6%であり、見合っている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	一日あたり参観者数は目標に達した。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-		
	所管府省名	事業番号		事業名

点検・改善結果	点検結果	<p>国有財産の有効活用や観光立国に資することを目的に、接遇に支障のない範囲で可能な限り、通年で有料で一般公開を実施した。 (令和元年度の実績は、日数279日、参観者数約498,000人) 令和元年度は一般競争入札の結果、参観費用が前年度を上回ったが、令和2年度の調達にあたりポイント数の削減や一般業務と警備業務を分けて調達するなど経費削減と更なる競争性確保のための取組を実施した。また、参観者に対するアンケートを実施し、不満点の解消に努めた。</p> <p>また、フォトガイドブックの配布、デジタルサイネージの設置など一般公開の魅力向上の取組を行った他、祝賀御列の儀で使用されたオープンカーを展示するなどの特別な企画を実施した。</p>
	改善の方向性	<p>一般公開において、更なるニーズの把握に努め、参観者の満足度向上、リピーターや外国人観光客の増加に向けて、旅行者等にホールセールし、施設を貸し切って行う少人数特別ガイドツアーの実施や、音声ガイドや印刷物などの多言語化対応、一般公開における施設の無料公開を実施するなど多様な取組を進める。令和元年3月頃より新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、参観者数が激減しているところ、今後収束するかも不透明ではあるが、引き続き、迎賓館の魅力を国内外へ発信できるよう努める。</p>

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り

引き続き、平成28年度公開プロセスにおける指摘を踏まえ、効率的かつ効果的な参観手法の在り方、参観料の設定手法等の検討、中長期的な視点に立った新たな参観者層の確保等に向けた検討を継続して行うとともに、効果的・効率的な事業を実施し、執行実績を適切に概算要求に反映させること。また、一者応札となった要因を検証し、競争性が確保されるよう事業の実施に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

通年公開によって増えるコスト抑制を踏まえポイント数の削減等を実施するとともに、若年層や外国人などの参観者層の拡大、リピーターの増加につながるよう、季節に応じた夜間公開や特別企画を引き続き実施し、様々な試験的取組を通じ、効率的かつ効果的な参観手法のあり方の検討を行う。また、前記の取組において競争性が確保されるよう事業のあり方の検討を行う。

備考

【過去の公開プロセス評価結果】

平成28年度 0099 赤坂迎賓館参観経費 【評価結果】事業内容の一部改善

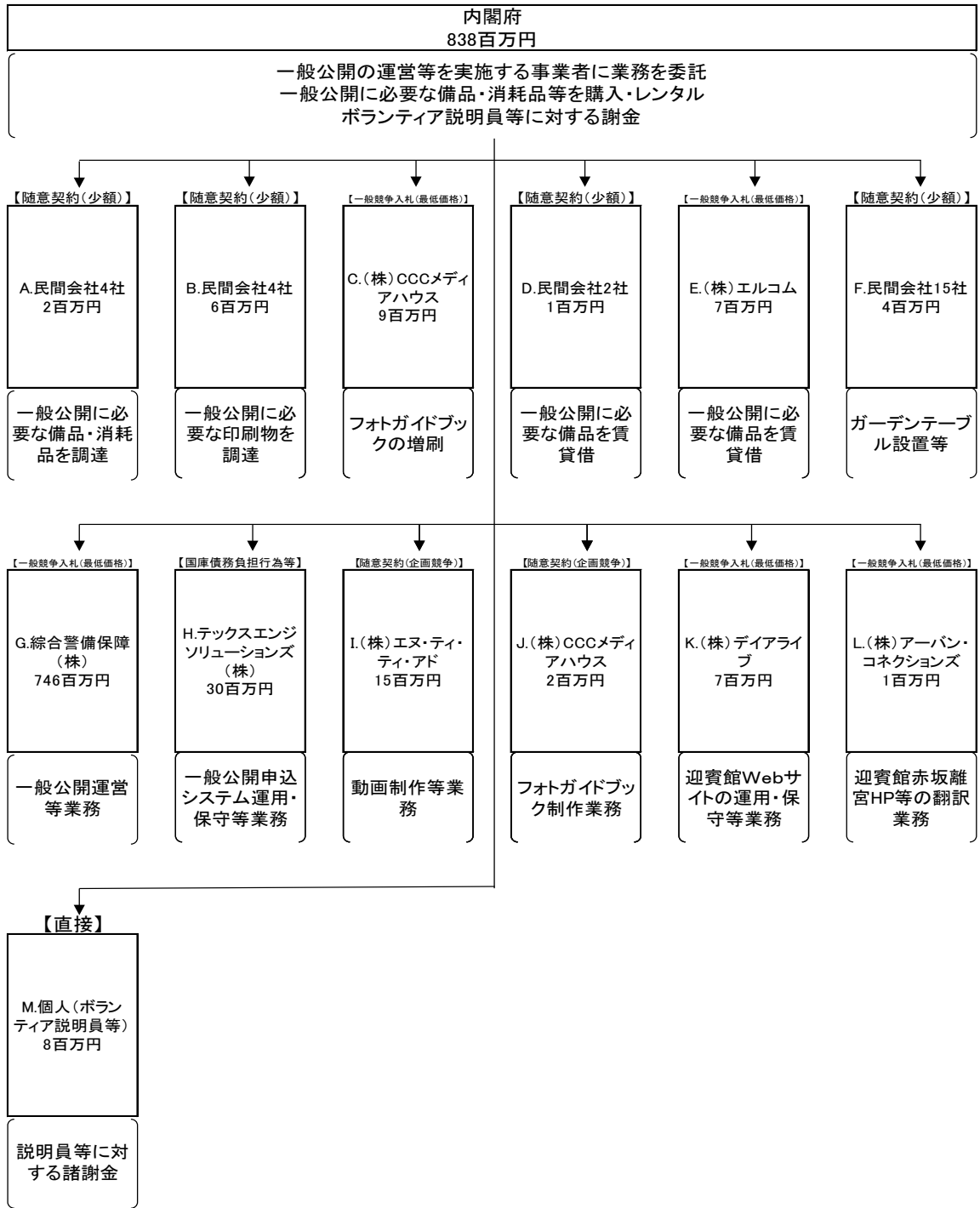
【コメント】迎賓館は新たに観光資源として位置付けられ、参観は賓客接遇という本来業務とは期間を区分けて対応することとなる。その際の参観者への対応と賓客の接遇機能との調整を十分に図りながら、これを進める必要がある。本件の参観経費についてはまだ過渡期ではあるが、従来の限定した公開時の対応や契約形態等にとらわれることなく、通年公開によって増えるコストの抑制について、参観料のレベルも含めて検討していく必要がある。

【対応状況】事業概要に述べたとおり、一般公開運営業務等を民間に委託するとともに、多言語対応を含め、参観者の満足度向上に努めた。この結果、平成28年度の実績は、公開日数187日、参観者数約765,000人となり、参観者の満足度も高い結果となった。コストの抑制については、施設への影響による維持管理費の増の見通しや参観者の満足度向上に必要な経費も勘案し、参観料のレベルも含めて検討していく。

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	0136	平成23年度	0156	平成24年度	0150	平成25年度	0106
平成26年度	0104	平成27年度	0111	平成28年度	099	平成29年度	0103
平成30年度	0110						
平成31年度	内閣府 (0120)						

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.(株)エルコム			B.(株)CCCメディアハウス		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	物品購入費	印刷済みロール紙等	2	印刷製本費	簡易ガイドブック等の印刷製本代	3
	計		2	計		3
	C.(株)CCCメディアハウス			D.総合警備保障(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	印刷製本費	フォトガイドブックの印刷製本代	9	物品レンタル費	ガーデンテーブル等のレンタル代	1
	計		9	計		1
	E.(株)エルコム			F.総合警備保障(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	券売機等のレンタル代	券売機等のレンタル代	7	人件費	ガーデンテーブル設置等	1
	計		7	計		1
	G.総合警備保障(株)			H.(株)テックスエンジニアリング [*]		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	人件費等	警備要員、運営スタッフ、設営、撤去等経費	746	人件費	一般公開申込システム運用・保守等業務代	30
	計		746	計		30
	費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					
	チェック <input checked="" type="checkbox"/>					

費目・使途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)</small>	I.(株)エヌ・ティ・ティ・アド			J.(株)CCCメディアハウス		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	動画制作等業務	15	人件費	フォトガイドブック制作業務	2
	計		15	計		2
	K.(株)ディアライブ			L.(株)アーバン・コネクションズ		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	迎賓館Webサイトの運用・保守等業務	7	人件費	迎賓館赤坂離宮HP等の翻訳業務	1
	計		7	計		1
	M.ボランティア説明員等			N.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	諸謝金	ボランティア説明員に対する諸謝金	8			
	計		8	計		0

